

令和6年1月23日

保護者様

佐世保市立宇久小学校
校長 日高 智明

令和5年度 学校評価結果のお知らせ

厳冬の候 皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃から、本校の教育活動にご支援・ご協力を賜りましてありがとうございます。

学校評価の集計結果（地域・保護者・教職員の平均値）と課題及び対策について、下記のとおりご報告いたします。

記

1 評価者

(1) 地域の代表者 (2) 保護者 (3) 本校職員

2 期間 令和5年12月～令和6年1月実施

3 目的

- 学校の重点目標について、その達成状況や達成に向けた取組の適切さなどを評価し、学校運営の改善に資する。
- 自己評価及び学校関係者による評価の実施・公表により、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める。

4 方法 質問紙による4段階評価

5 内容及び結果

(1) 各項目、各評価者の結果（点数化して表示…4点満点。最低1点。）→裏面

(2) 全般に対する意見及び提言（地域・保護者）

※ 必要に応じて回答をしています。

○は、地域の方や保護者の方からの声

⇒は、学校の回答

※ ご質問やご意見については、概要をまとめさせていただいております。

(3) 地域・保護者・教職員対象アンケートの結果

1	学校の指導方針は共感でき、特色ある教育活動に満足している。	3. 5
2	学校は、子どもの様子などを文書や、ホームページで情報発信している。	3. 8
3	学校は、家庭や地域と連携した活動を進めている。	3. 6
4	学校は、清潔であり、花壇・学級園の整備など環境美化に努めている。	3. 6
5	学校は、懇談会や面談など保護者と教職員が話す機会を設けている。	3. 7
6	学校は、積極的に児童の健康を守る活動に取り組んでいる。	3. 7
7	学校は、積極的に体力づくりに取り組んでいる。	3. 4
8	学校は、安全に気を配り環境が整っている。	3. 6
9	学校は、子どもに、地域を大切にしようとする意識を育てようとしている。	3. 7
10	学校では、人権教育が推進され、人としての尊厳と責務を重んじる教育がなされている。	3. 5
11	先生は、子どもをよく理解し、授業がわかりやすい。	3. 3
12	子どもは、挨拶や返事など社会的ルールやマナーが身についている。	3. 0
13	子どもは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。	3. 2

(4) 考 察

- ・ どの項目も概ね良好（8割～9割）という評価をいただいております。
皆様からいただいたアンケート結果やご意見をよりよい学校づくりに反映させてまいります。
- ・ 設問12「子どもは、挨拶や返事など社会的ルールやマナーが身についている」の改善が不十分となっています。

学校では、「3つのがんばること」の大切な一項目として「自分から元気にあいさつと返事をする」を設定し、毎月各学級で子どもたち自身が自分のあいさつや返事の様子をふり返り、評価する取組を行っています。子供たちに対する学校評価アンケートでは、「私は、元気なあいさつやへんじなどができています」との回答が3. 6ポイントと高い評価を示し子供たちの自己評価は高くなっていますが、全体では3. 0となっており開きがあります。今後さらに誰に対しても自ら進んであいさつを行うことを中心に指導を重ね、小中高一貫教育の目標の一つでもある「ワンストップあいさつ」に継続して取り組みます。

ルールやマナーは、学校だけで定着させられるものではありません。今後とも、それぞれのお立場での子供たちへの目配りやご指導をよろしくお願いいたします。

(5) 自由記述による所感・質問への回答と対応

【保護者】

- 児童の人数が少ない分、同年代との関わりが非常に少ないように思います。隣接する離島の子供たちと交流できる機会があれば、離島の仲間ができることにより、いろいろな意見交換をする中で、もっとより深く自分の島に誇りをもつことができるかと思います。
- ⇒ ご意見のとおり、他の離島部の仲間を増やすことはとても有意義なことだと思います。これまでも ICT を活用してオンラインで市内の学校との交流を行っています。また、宿泊体験学習時には、宮小学校との交流を行いました。本来のカリキュラムがありますので難しい面もありますが、できる限り今後も交流を充実させていきたいと思っています。今後、離島部との交流についても検討していきます。
- 子供たちの話をよく聞いて、子供たちをよく見てほしい。
- ⇒ 教育の原点である子供たちの話を聞く、子供たちをよく見るという点において保護者様のご期待に添えなかったことを大変申し訳なく思います。これからも、児童一人一人の心に寄り添い、温かい言葉で包む教育を推進し、笑顔あふれる宇久小学校を目指してまいります。
- 子供が地域を知るうえで、様々な島民がいるのもっと活用してほしいと思います。地域探検する際でも、決まった官公署以外も訪問してほしいと思います。そのために大変かと思いますが、先生方も様々な島民との関わりをもっていただきたいと思っています。
- ⇒ 本年度からコミュニティスクールの指定を受け、学校、家庭、地域が連携・協働した特色ある教育活動を推進しています。そのために、宇久地区コミュニティスクールのリーフレットを島内全家庭に配り、今後家庭、地域と協力して学校教育を推進していくことを周知しました。地域の方の専門性を生かした授業支援では、宇久地域学校協働推進員（コーディネーター）の境さんから地域の方を紹介していただいています。例えば、地域の方が家庭科のミシンを使った裁縫学習の支援をしてくださり、子供たちの技能も高まりました。低学年では商店等の訪問もさせていただいています。また、学校だよりについては学校運営協議会委員の方を中心に一部の地域の方に直接配付し、その際地域における子供たちの様子についても話題にさせていただき、地域での実情を知るよい機会となっています。職員についても、地域の行事やスポーツ活動に積極的に参加するなどし、島民の方々との関わりを深めるよう努めています。今後も地域を知り地域から学ぶことを大切にしていこうと思っています。

【地域】

- 学校へ伺う度にすぐ感じるのはいさづかいの雰囲気です。先生方の笑顔が子供たちにしっかりと繋がっているのではと感じます。地域の大人も笑顔でのあいさつに心掛けたいと改めて思います。
 - 平和教育、昔遊びなどの機会があり、地区の人との交流をよく実施しています。
 - エビスが丘中央公園運動広場で、児童10人～12、3人で上は6年生、下は1、2年生でサッカーをしていましたが、指導者不在のようですがスポーツ団体でしょうか。
 - 毎日元気にあいさつをしてくれて、とてもうれしく思っています。学校での楽しかった出来事なども自分たちから進んで話してくれます。また、高学年が低学年の面倒をよく見えてくれて、先生方のご指導のおかげです。
 - マナーが悪い時もあるが、注意する児童もいて特に学年が上がるにつれ成長が見られ、安心できる。
- ⇒ 今年度も、地域の皆様が本校の教育活動をご理解くださり、温かく見守り続けてくださいましたことに深く感謝いたします。地域の皆様の言葉から、学校外でのあいさつに対する子供たちの意識が高まってきていることを感じ、大変うれしく思います。一方で、公共の施設等での過ごし方や物の使い方には課題があることもわかりました。今後も様々な場面で時と場合に応じた行動の仕方を考えさせ、ルールやマナーを身に付けさせていきます。皆様からの貴重なご意見を生かし、よりよい学校づくりに努めてまいります。